

事業計画決定までの経過

国分寺駅は、多くの市民が利用する交通の結節点であり、とりわけ北口周辺は、商業をはじめとする国分寺市の中心として発展してきました。しかし、市の人口や駅利用者の増加に対して道路や駅前広場の整備が遅れてしまったため、交通、防災、環境、景観などさまざまな課題が未解決となっており、中心市街地としての機能や活力が停滞しています。

これらの課題を解決するため、平成 2 年の都市計画決定以降、市は長期にわたって国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業⁽¹⁾に取り組んできました。しかし、市況の悪化など社会経済状況の変化により事業への着手は遅れてきました。

事業の進捗を図るため、平成 16 年以降国分寺駅周辺まちづくり構想の検討と連携して再開発事業の見直しを進めた結果、平成 20 年に駅前広場の位置の変更に伴う都市計画変更を経て、平成 21 年 5 月国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業の事業計画⁽²⁾を決定しました。

- 昭和 40 年 4 月：国分寺駅北口交通広場の都市計画決定
- 昭和 49 年 12 月：国分寺市基本構想（市の 6 大事業の 1 つとして位置づける）
- 昭和 60 年 6 月：国分寺駅北口交通広場の都市計画変更
- 昭和 63 年 12 月：国分寺駅南北自由通路オープン
- 平成 元年 3 月：国分寺駅ターミナルビルオープン
- 平成 2 年 3 月：国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業の都市計画決定（都告示第 377 号）
- 平成 4 年 3 月：西武多摩湖線移設工事完了
- 平成 16 年 4 月：北口再開発計画案の全面的見直し、再検討開始
- 平成 19 年 8 月：国分寺駅周辺地区まちづくり構想策定
- 平成 20 年 3 月：国分寺駅北口再開発に係る都市計画決定及び変更（国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業の都市計画変更：市告示第 81 号）
- 平成 21 年 1 月：国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業の施行に関する条例制定
- 平成 21 年 5 月 14 日：国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業事業計画決定公告及び施行規程施行（国分寺市告示第 151 号）